

第5学年-Unit9 単元名 Who is your hero? あこがれの人 (3/5時間)

1. 単元目標

- ・自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。
(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)
- ・第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。また、文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)
- ・英語と日本語では、書き方に違いがあることに気付く。
(言語や文化に関する気付き)

2. 表現・言語材料

○Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player).

[He/ She] can (cook well). [He/She] is [kind/ cool/ great/ strong/ gentle/ active/ brave/ funny].

○hero, 状態・気持ち(active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)

時間	児童の活動	指導者(T)の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
6分	・挨拶をする ○Let's Chant:(p.67)	・全体に挨拶し、個別に数名の児童にも挨拶する。 ・スピーチをする時にも使えそうなジェスチャーを意識して歌わせる。	
8分	○Let's Listen 4(p.70)	・一時間目に行った指導者のMy Heroのモデルスピーチをもう一度行う。(T2がいる場合は違うものを行ってもらう)児童が発表をイメージしやすいように、模範となるスピーチを目指し、スピーチを行う際の <u>大切な要素</u> に気付かせる。*内容、声の抑揚、目線、ジェスチャーなど	例) 写真
<p>Small Talk:人物紹介(例) Look at this picture. This is my hero. He is Otani Shohei. He is a baseball player. He is twenty-three years old. He can play baseball. He is good at playing baseball. He is great and cool. He is my hero.</p>			
9分	○Let's Listen 5(p.70) ・登場人物の話を聞いて、わかったことを口を書く。	・全てを聞き取る必要はなく、聞き取れたことに対してほめる。形容詞が出てくるが、ピクチャーカードを準備したり、日頃から使うようにし、それらの表現に慣れさせておくと活動がスムーズになり、児童のアウトプットのレパートリーを広げることにつながる。 ・紹介するヒーローはきょうだいや友達のような身近な人物でよいということをリスニングの例で示すのもよい。自分にとっては誰がヒーローかを考えるきっかけとしたい。	例) ピクチャーカード
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">友だちの得意なことを報告しよう。</div>			
9分	○Let's Play 1 (p.71) ・ペアで、下の絵をヒントに、できるだけ質問して相手のことを知る。	・動詞と形容詞の表現の確認をする。動詞についてはplay the pianoの発音だけでなく、He can play the piano. He is good at (playing) the piano.と-ingを付けた形でのリピートもさせるが、文章で行うことが負担になる場合は、play・playing/play the piano・playing the pianoと単語や語句で口慣らしをしてもよい。この段階で、形容詞の導入が難しい場合は、動詞の表現の確認のみにとどめる。 ・表現に慣れてきたら、 Can you play the piano?--Yes, I can. とインタビューさせる。→ Are you good at ～?に代えて行う。 ・相手の情報をメモに書いて、次の活動につなげる。	
8分	○Let's Play 2①(p.71) ・友達とのやり取りで得た情報をもとに、別の友達にShe/Heを使って伝える。その情報から誰かを当てる。	・Let's Play 1の結果を報告し合う。例) Taro is good at playing soccer.とYesで答えた友達のことについて、be good at を使って紹介させる。ペアで、グループ内で、全体の場で、と発表の形式は学級の実態に応じる。 ◎自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介しようとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)<行動観察>	
5分	・本時の活動を振り返り、記入する。挨拶をする。	・授業の振り返りを書かせる。次の時間にMy Heroのスピーチを作成することを予告し、誰にするか考えておくよう伝えておく。 ・挨拶をする。	振り返りカード

|